

令和2年度大阪府立大学校友会第2回理事会議事録

令和2年度大阪府立大学校友会第2回理事会が、令和2年12月19日（土）午前10時30分より、「I-siteなんば」C3にて校友会評議員会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から理事会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、会議の形態がズーム会議を基本として開催することになったことについての承認を得て、理事会の成立を確認した後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 大学統合に伴う新大学の同窓会組織の検討について

議長から資料3に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、種々意見交換され、原案のとおり了承された。

2. 大阪府立大学創基140年記念事業について

ハ木広報課長から「大阪府立大学創基140年記念事業」について、資料4に基づき説明され、会長から、校友会としても最大限の協力をやっていきたい旨の発言があった。

3. 大阪府立大学創基140年記念事業実施に伴うお願いなどについて

卒業生室長より、資料5に基づき説明がなされた後、辰巳砂学長からも、来年のホームカミングデーは、大阪府立大学としてファイナルのホームカミングデーとなるので、いろいろな単位同窓会、研究室やゼミの方々に集まってもらいたいとの発言と、ふるさと納税を活用したつばさ基金への寄附のお願いがあった。

＜その他＞

- (1)今回の理事会議事録署名人として、仁科 亮子副会長及び藤田 勝久理事が指名された。
- (2)次回の理事会は、令和3年3月6日（土）に開催する旨の報告があった。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会理事會議長（会長）

津戸正宏 

大阪府立大学校友会副会長

仁科亮子 

大阪府立大学校友会理事

藤田勝久 